



## 新春カルタ大会

1月12日(木)、第七回新春カルタ大会が開催されました。今年も担任の先生方も参加して、盛り上がりを見せました。百人一首の和歌が詠みあげられると、体育館に敷かれた畳の上では、生徒たちの勢いある声と笑い声が飛び交いました。

札を取っては喜び、取られたりお手つきをしたりしては悔しがると生徒たちの姿を見ることができ、カルタという歴史ある日本の文化が脈々と受け継がれていると感じ、喜ばしく思いました。これを機に、古典を慈しむ心を持つことができたのなら、大変うれしく思います。



また、三年生にとっては高校生活最後の学校行事となりました。チーム一丸となつての奮闘ぶりは凄まじいものがあり、三年一組が見事総合優勝、三年二組が準優勝と、最上級生としての意地と底力を後輩たちに示した形となりました。入賞したクラス、個人の皆さん、おめでとうございます。

(総合の部)  
優 勝：三年一組  
準優勝：三年二組

(個人の部)  
優 勝：津田優希さん (二年二組 38枚)  
準優勝：本間未吹さん (三年一組 37枚)  
三位：楠田侑里さん (三年一組 36枚)

## 震災追悼行事

平成7年1月17日午前5時46分に阪神・淡路大震災が発生し、今年で22年目を迎えました。本校においても、震災追悼行事を行いました。まず、生徒たちに追悼行事を実施する意義につ

いて説明した後、震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、職員と全校生徒が黙祷を行いました。

次に、校長先生より自らが経験した震災当時の思い出や、震災を通して学んだ教訓を伝えてほしいこと、また地震などの災害に備えることの大切さを話していただき、生徒一人一人が震災・防災について考える時間となりました。

追悼行事終了後、各教室で、防災教育副読本『明日に生きる』から取り上げた阪神・淡路大震災の体験談を読み、担任の先生の震災に関する話を聞きました。生徒たちが、大震災の経験をずっと忘れることなく語り継ぎ、安心で安全な社会づくりに貢献してほしいと願っています。



## 労働条件セミナー



1月18日(水)3校時に、労働条件セミナーを『神崎アワー』の授業で実施しました。近年働く人の権利が守られていないニュースを聞くことが増えてきたこともあり、3年生の就職予定者を対象に開催しました。「働く上での権利や義務」という内容で、特定社会保険労務士の栗根永子氏を講師に迎え、話をしていたきました。違法労働にあった場合の対応や相談機関、知っていれば巻き込まれないトラブルなどを演習も取り入れ解説して頂きました。社会人への第一歩として有意義なセミナーとなりました。

**ちょっと一言** ◇17日の震災講話の中ではふれなかったのですが、私たち西播磨に住まう者にとって強烈な記憶として残っているのは、昭和59年5月30日(水)午前9時39分に発生した山崎断層地震(M5.9)です。安富町の植木野を震源とし、地の底から「ゴォー」というものすごい音がして地面が大きく揺れたのをよく覚えています。被害は西播磨各地に及び、この神崎高校も校舎に大きなひび割れが出来たと、当時おられた先生から伺いました。寺田寅彦先生の「天災は、忘れた頃にやってくる。」とは至言であり、肝に銘じておきたいものです。(H. H.)